浅口市立金光中学校 令和7年度 学力・学習状況調査結果の概要 令和7年10月10日公表

全国学力・学習状況調査の概要

学 力 面

学習状況面

<成果>

- ○国語では漢字を適切に使用すること、文章を書くこと に関する問題の正当割合が高い
- ○数学では、「数と式」、「図形」、「データの活用」に関する問題について正答率が高い
- ○理科では、評価の観点が「思考・判断・表現」の問題 が、よくできており、無解答率が非常に低い

<課題>

- ▲国語では語句の意味、話すこと、聞くことに関する問題に課題が見られる
- ▲数学では、「数の性質の証明」や「図形の証明」の問題に課題が見られる
- ▲理科では、「生じた疑問や見いだした問題」を解決するための方法を設定する問いに課題が見られる

<成果>

- ○基本的な生活習慣が整っている生徒の割合が高い
- ○総合的な学習の時間など、課題を立て、情報を集めて整理して、調べたことを発表する学習に取り組んでいる生徒の割合が高い

<課題>

- ▲友達関係に満足していない生徒の割合が高い
- ▲ICT機器を使って情報を収集整理、文章作成することができると思っている生徒の割合が低い
- ▲困りごとや不安を大人に相談できる生徒の割合が低 い

岡山県学力・学習状況調査の概要

学 力 面

学 習 状 況 面

<成果>

- ○国語では、説明的文章、文学的文章ともに、「読み取る」 問題について、正答率が高い
- ○数学では、「数と計算」「比と比例・反比例」「データ の活用」の正答率が高い
- ○英語では、身近な事柄や日常生活に関する対話を聞き、内容を理解・推測する問題の正答率が高い

<課題>

- ▲国語では、目的や意図に応じて、明確に伝えるなど、 「書くこと」に関する問題の正答率が低い
- ▲数学では、「整数の性質」「文字と式」「単位量当たりの大きさ」に関する問題に課題が見られる
- ▲英語では、発表を聞き、その概要を捉えたり、自分の ことについて書いたりする技能の正答率が低い

<成果>

- ○授業では、話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていると感じている生徒が多い
- ○学校に行くのが楽しいと感じている生徒が多い
- ○家庭学習では、宿題以外に自分で計画を立てて I 時間以上学習していると回答した生徒が多い <課題>
- ▲「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」や「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」という質問に対して前向きな回答の率が低い
- ▲「将来の夢や目標をもっている」と解答した割合が少ない
- ▲自分には良いところがあると思ってはいるが、家族からは認めてもらえていないと感じている生徒が多い

改善 策

学校での取組

- 国語・語句の知識を増やすことができるよう意識づけ、家庭学習、授業での確認等を入れて指導していく
- ・話すこと、聞くこと、書くことに関する問題に学び合いの活動を入れ、丁寧に指導する
- 数学・基礎的な学習の徹底と学びあいや説明を必要とする学習とを両立させながら学習活動に取り組ませる ・証明や説明を必要とする問題に取り組み、自分の言葉で表現する活動を取り入れる
- 英語・まとまった英文を読む活動を通して、内容の要点を把握するなど、思考力の育成を図る活動を行う
 - おっては、こと、これでは、目的を明確にし、タスクを解決するために必要な情報を注意して聞く指導を行う。 ・「聞くこと」においては、目的を明確にし、タスクを解決するために必要な情報を注意して聞く指導を行う。

一貫教育金光学舎での取組

- ○中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間(「家庭学習がんばりカード」)を実施して、学習習慣・ 読書週間の確立を図る
- ○生活習慣強化週間「早ね!早おき!朝ごはん!金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロールカの伸長を 含めた生活習慣の改善・定着を図る
- ○中学校区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明るく前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において連続した取組を実践する。
- ○浅口市立小学校・中学校クロームブック学年別スキル表を活用し、各学年で系統立った指導を行う

家庭・地域へのお願い

- ○「家庭学習がんばり週間」を活用し、計画的な家庭学習の仕方についてアドバイスや励ましをお願いします
- ○メディアに触れる時間を定め、毎日守ることができるようにお願いします
- ○家族間の挨拶や和やかな会話を増やし、学校であった話を聞くことや頑張りを認める声かけをお願いします